

療養費支給申請書（ 年 月分）（はり・きゅう用）

被 保 険 者 欄	○被保険者証等の記号番号		○発病又は負傷年月日		○傷病名（医師の同意を受けた傷病名）		
	—		年 月 日				
	施 術 を 受 け た 者 の 氏 名	(フリガナ)		続 柄	○発症又は負傷の原因及びその経過		
		男・女		1. 本人 2. 配偶者 3. 子 4. その他 ()	○業務上・外、第三者行為の有無		
昭・平・令 年 月 日生		()		1. 業務上 2. 第三者行為である 3. その他			

施 術 内 容 欄	初 療 年 月 日		施 術 期 間		実 日 数	請 求 区 分
	平・令 年 月 日		自・令和 年 月 日～至・令和 年 月 日		日	新 規 ・ 継 続
	傷病名		1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ()			転 帰 継続・治癒・中止・転医
	初 検 料 1 はり 2 きゅう 3 はりきゅう併用		円			摘 要 ※ <u>施術管理者以外が施術した場合に記入</u> 施術者氏名 _____
	施 術 料	はり	円 × 回 = 円			施 術 日 _____. _____. _____. 日
		きゅう	円 × 回 = 円			
		はり・きゅう併用	円 × 回 = 円			
		電療料 1 電気針 2 電気温灸器 3 電気光線器具	円 × 回 = 円			
	往 療 料 4 km まで		円 × 回 = 円			※ <u>往療を必要とした場合に記入</u> 往療日 _____. _____. _____. 日
	往 療 料 4 km 超		円 × 回 = 円			往療を必要とした理由
	施術報告書交付料（前回支給： 年 月分）		円 × 回 = 円			
	費 用 額 計		円			
施術日 通院○ 往療○		月		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		

施 術 証 明 欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。 令和 年 月 日		保健所登録区分	1. 施術所所在地 2. 出張専門施術者住所地	
	はり師免許登録番号 _____		所在地		
	きゅう師免許登録番号 _____		施術所名		
			施術管理者名	☎ 電話	

申 請 欄	上記の療養に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。 令和 年 月 日 年 月 日					
	東京アパレル健康保険組合理事長 殿 被保険者 住 所 (請求者) 氏 名 ☎ 電話					

支 払 機 関 欄	支払区分		預金の種類		金融機関名		銀行 本店 金庫 支店 農協 出張所
	1. 振 込 2. 銀行送金 3. 郵便局送金 4. 当地払	1. 普通 2. 当座 3. 通知 4. 別段					
口座名義 カタカナで記入				口座番号			郵便局

同 意 記 録	同意医師の氏名		住 所	同意年月日		傷 病 名	要加療期間
				令和 年 月 日			

<記入にあたっての注意事項>

- ・ 申請書は暦月を単位として作成してください。
- ・ 二重線内（「施術内容欄」および「施術証明欄」）は、施術管理者へ記入を依頼してください。
- ・ 「支払機関欄」は、被保険者名義の口座を記入してください。
- ・ 「同意記録」は、同意書の原本を添付する場合、記入の必要はありません。ただし、前月分以前の申請書に同意書の原本を添付し、当該同意書に基づく支給可能期間内の場合は、当該同意書に係る内容を「同意記録」に記入してください。

※当該申請書を提出の際には、施術に要した費用の領収書（原本）を必ず添付してください。

<その他添付書類（該当する場合）>

☐ 医師の同意書（原本） ☐ 施術報告書（写し） ☐ 1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書